

黒潮は、小さく蛇行しながら接岸して房総沿岸を流れていました (図2)。
水温は、平年並～やや高めでした (表1)。

【詳細】

水深0,50,100,200mの水温は平年並～やや高めでした (表1)。

水深10mの水温は23～27℃でした (図3)。同水深では34.2PSU以下の低塩分水が広く分布し (図4)、九十九里沿岸では水深50mまで34.2PSU以下の低塩分水が及んでいました (図6)。

黒潮は、小さく蛇行しながら接岸して房総沿岸を流れていました。また、黒潮の縁辺付近では北東～東北東へ向かう2～3ノットの流れが見られました (図2)。

クロロフィル濃度は、水深10mでは九十九里沿岸が高くなっていました。水深50mでは、外房沖が1μg/L程度で周囲よりやや高くなっていました (図7)。

勝浦沖キンメダイ漁場の水深100m以浅は例年より低温・低塩分でした (それぞれ1～3℃, 0.1～0.3PSU低め)。一方、それ以深はいずれも例年並でした。 (図8)。

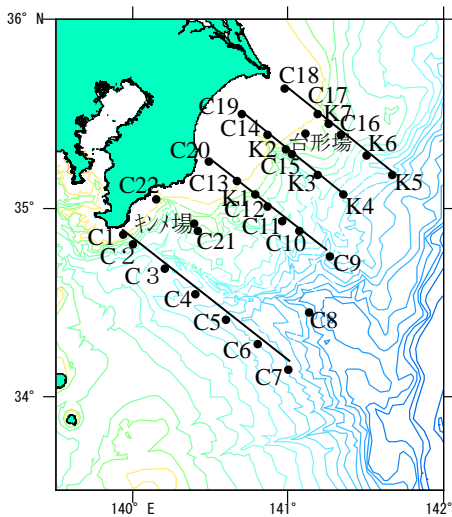


図1 調査点 (各ライン沖側は欠測)
線は北から犬吠埼, 九十九里, 太東岬, 野島崎南東線

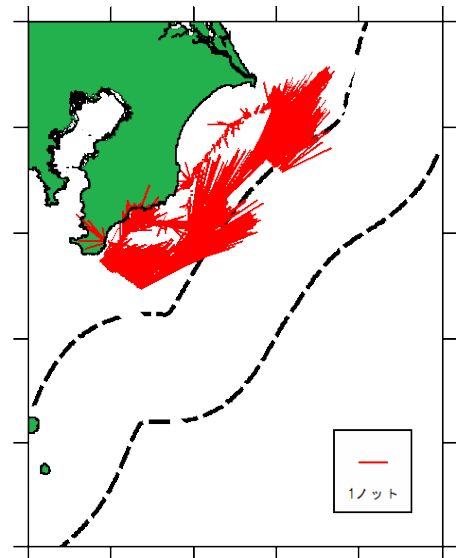


図2 黒潮流路 (破線) と流況

表1 海域別平均水温 (℃) と評価*

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	25.0 やや高め	24.0 平年並	18.9 平年並	15.2 やや高め
外房	26.3 やや高め	24.0 平年並	17.9 平年並	13.3 平年並

※ 下記により評価しています。

- ・使用している観測点 銚子・九十九里海域：C14～20 計7点, 外房海域：C1,3,11,13,21,22 計6点
- ・方法 下式で算出される値の高低で評価しています。

$$\frac{(x - x_{30})}{\sigma_{30}}$$

- x : 今年の平均水温
- x₃₀ : 直近30年の平均水温
- σ₃₀ : 直近30年の標準偏差

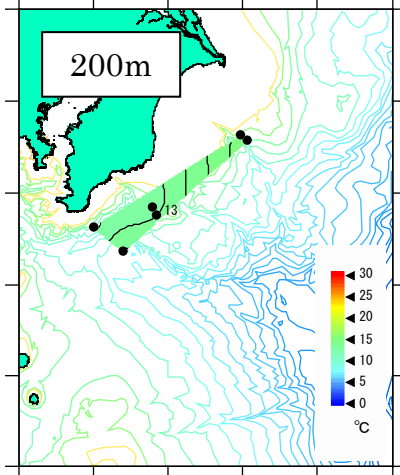
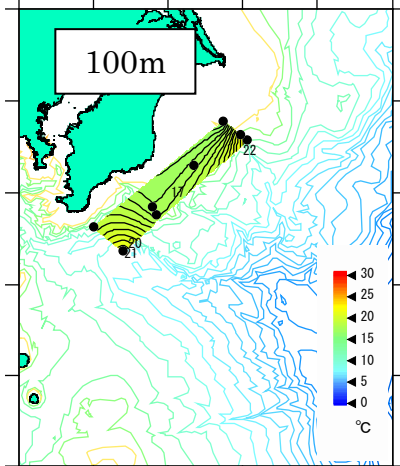
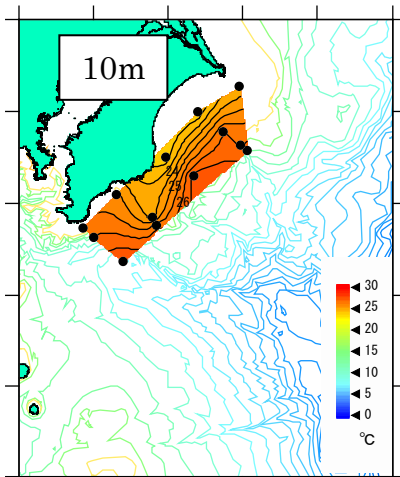


図3 水深別の水温分布

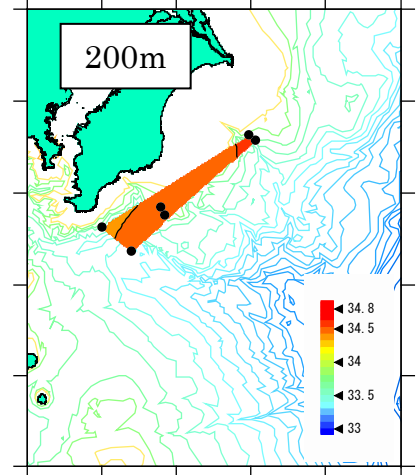
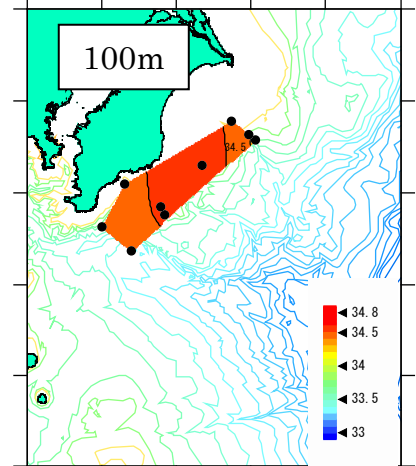
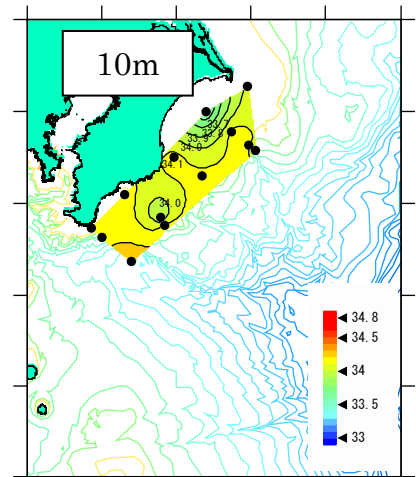


図4 水深別の塩分分布

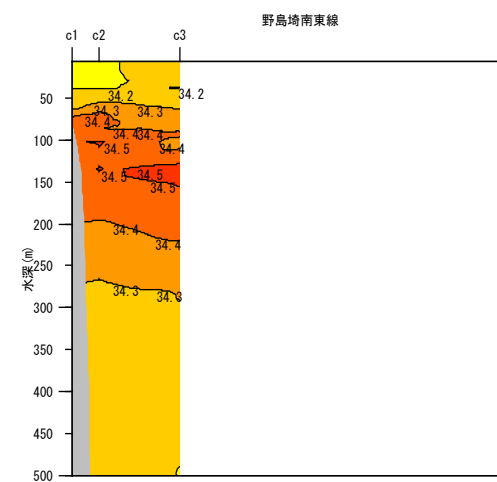
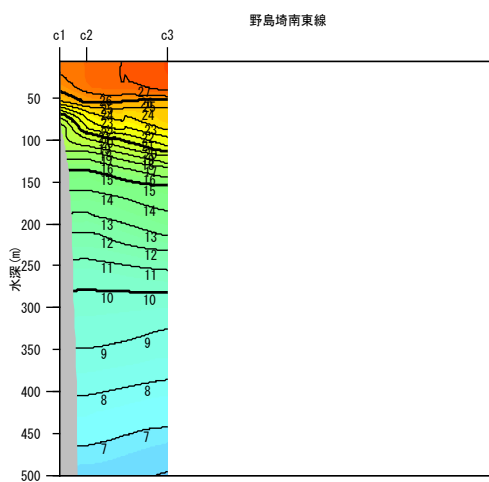
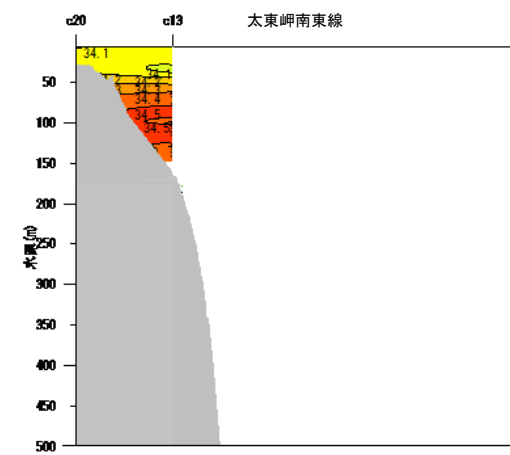
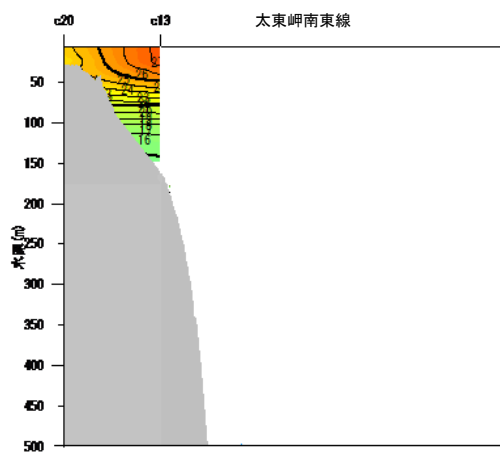
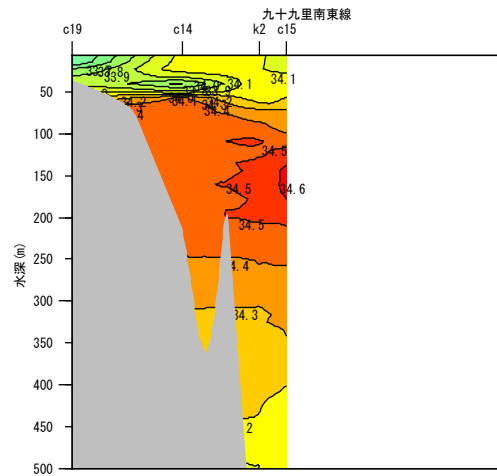
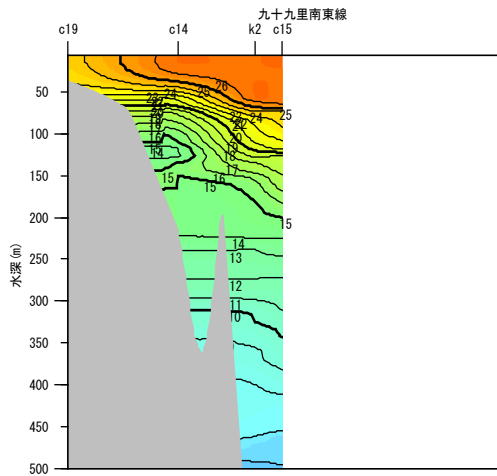


図5 水温鉛直分布

図6 塩分鉛直分布

上から九十九里，太東岬，野島埼南東線（図1参照）

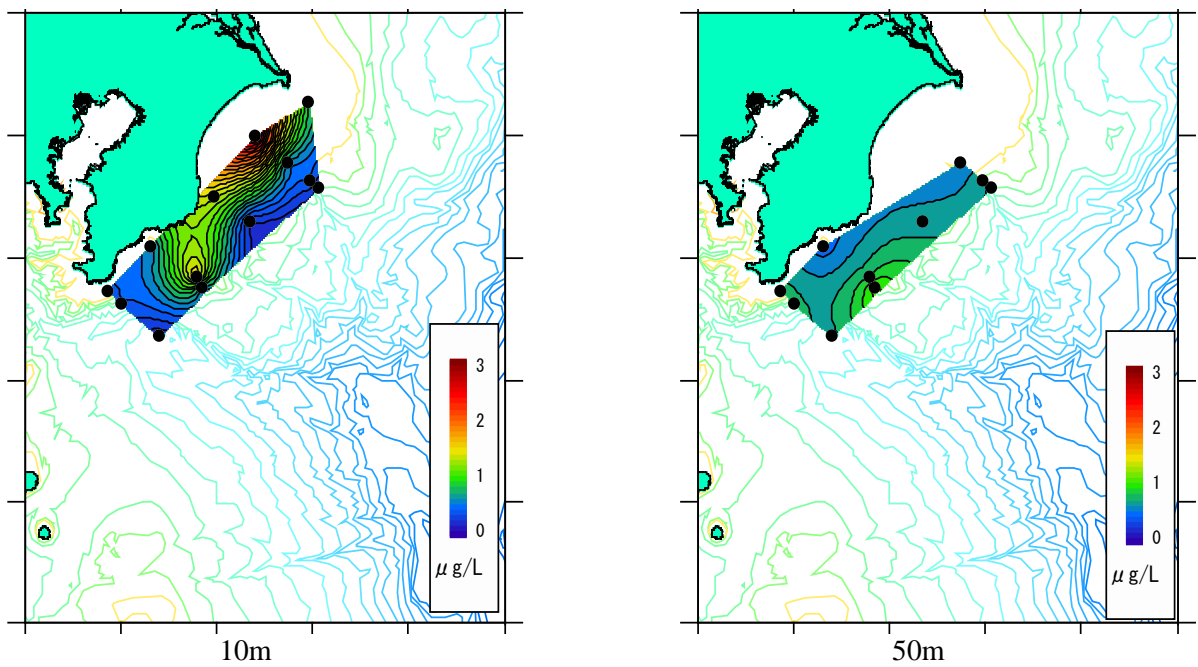


図7 水深別のクロロフィル分布 (単位: $\mu\text{g/L}$)

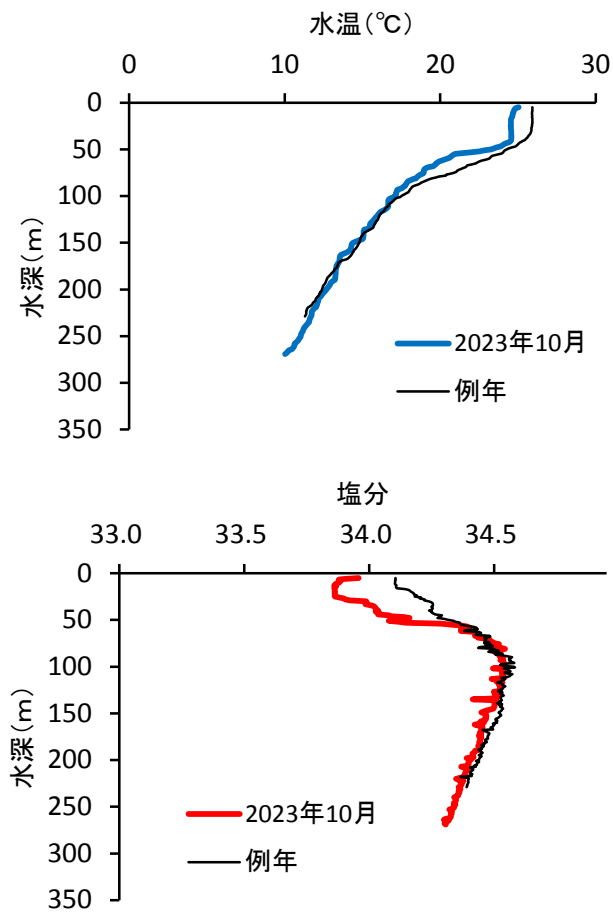


図8 勝浦沖キンメダイ漁場の水温, 塩分鉛直分布 (青: 水温, 赤: 塩分)

<資料> 関東・東海海況速報改変 (図2; 10月6日分)